

研究タイトル：

「技術英語及び英語文学を通しての地域貢献」

氏名： 原口 治/HARAGUCHI Osamu E-mail: osamuh@fukui-nct.ac.jp

職名： 教授 学位： 修士(文学)

 所属学会・協会： 日本英文学会, 日本ロレンス協会, テクスト研究学会, 日本英文学会
 中部支部, 日本高専学会

キーワード： 英語, イギリス文学, イギリス文化, 技術英語

 技術相談
 提供可能技術：


研究内容：

【「イングランドらしさ」のイデオロギーについて】

「イングランドらしさ」のイデオロギーについて、エドワード朝文学を中心に研究しています。これまで主に、D.H.ロレンスと E. M. フォースターの「イングランド人としての意識(= “Englishness”)」を実生活と作品の双方から研究してきました。ケンブリッジ大学での各種調査(平成15年度文科省在外研究員・若手12ヶ月)等の研究成果を学会発表や論文等で公表しております。平成25年度は共著書の出版に向けての各種研究に主従事する予定です。

「主要研究成果」

翻訳. 吉村宏一他編訳. 『D.H.ロレンス書簡集Ⅶ』. 東京: 松伯社, 2013.

【技術英語教育モデル構築】

国際的技術者に必要とされる英語教育カリキュラムの構築と実施に関する研究を、本校専攻科英語教育を中心に行なっています。これと並行して、企業で必要とされる一般的な技術英語教育全般についても、科学研究費受入の下、各種研究や実地調査を含めて、今後さらに研究展開する計画です。

「主要研究成果」

著書. 原口治他編著. 『自然科学を読む: 過去・現在・未来—工業英検対応—』. 東京: 朝日出版, 2012.

【英語文学および文化研究を通しての地域貢献のありかた】

福井県や鯖江市を中心に各種の地域貢献を展開しております。

県レベルでは、平成 25 年度福井県大学連携リーグ連携研究推進事業補助金受入の下で、今後研究展開する計画です。鯖江市においては、鯖江市高年大学で、英語に関する新特別講座開講を中心に、地域貢献のありかたについて研究展開する計画です。以上の実践的な地域貢献を多角的に考察し、今後、論文や口頭発表の形で、研究成果を公表する予定です。その他、上記の研究テーマ【技術英語教育モデル構築】もご参照ください。